

# 平成30年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成30年4月1日～平成31年3月31日

施設名	大和市福田児童館
指定管理者	大和市コミュニティセンター福田会館管理運営委員会 会長 藤丸 武
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日

## 1. 事業報告概要

### 【業務実施状況】

- ・児童館施設の承認に関する業務

児童館名	幼児	小学生	中学生	その他 (高校生付 添父母等)	合計	1日平均 (人)	開館日数
福田	47	3,347	895	108	4,397	14	308

- ・児童館の事業および管理運営に関する業務

火曜日～金曜日と日曜日正午～午後5時30分まで、土曜日は午前10時～午後5時30分まで（月曜日と12月29日～1月3日の休館日を除く）職員1名以上の常時配置、児童館としての自主事業の実施および児童の遊びや生活の指導、施設内巡回、消防訓練の実施、施設内の安全確保について仕様書に定めるとおり適切に実施した。

- ・自主事業の計画及び実施（主な事業）

事業名	開催期間	参加者数
新一年生歓迎のつどい（生活あんしん課共催） 誘拐防止教室、壁飾り作成	4/7	48人
母の日のプレゼント作り（ペンダント）	5/1～13	50人
父の日のプレゼント作り（コースター）	6/1～17	42人
七夕の集い（こども部会・道路安全対策課共催） ヴァイオリン・二胡演奏・交通安全映画会	7/14	88人
夏休みイベント（渋谷西地区社協共催） スポーツゲーム・絵本・かき氷	8/19	27人
敬老の日のプレゼント作り（牛乳パックで作る小物入れ）	9/1～17	16人
コミセンまつりの共同制作インディアンクロス	10/1～20	15人
クリスマス会（パネルシアター・楽器演奏）	12/8	120人
伝承遊び（コマ・羽つき・福笑いなど）	1/13	6人
節分・豆まき	2/3	4人
ひな祭り	3/3	7人

### 【事業実施状況に関する補足説明】

特になし

## 2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に払った金額)	2,640,000	雇用関連経費 (指定管理者が雇用している職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	2,471,287
雑入 (預金利息等)	0	事業費 (指定管理者がイベント等事業実施のために支出した金額)	162,690
収入計 (①)	2,640,000	支出計 (②)	2,633,977

収支決算	6,023
------	-------

※収支差額 6,023 円は、令和元年度特別会計に繰り入れます。

### 【収支決算に関する補足説明】

特になし

## 3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成31年3月に利用者アンケートを実施し、平成30年度事業について利用者より意見聴取を行いました。

<p>評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の使用事務については、条例等に則り適切に行なわれています。</li> <li>児童の生活指導に力を入れており、指導員全員が指導内容の統一を意識し、継続的に利用者に向き合うことで、利用者が平等に施設利用できるよう努力めている点を高く評価します。</li> <li>利用者アンケートの配布数が昨年度より増え、回収率も前年度同様 100.0%を維持している点を高く評価します。(H29年度 50 枚、H30年度 60 枚)</li> <li>「スタッフの対応」については、利用者アンケート回答者の 96.7%が「よい」～「ふつう」と回答しており、継続して高い水準を維持している点を評価します。</li> <li>児童館利用者数が前年度比 88.2%と減少しています。利用者の意見を精査し、更なるサービスの向上が図られることを期待します。</li> </ul>
<p>評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>様々な自主事業を実施し、地域での青少年健全育成に努めています。</li> <li>限られた予算の中で、流行りの遊具を調査し、定期的に更新するなど、利用者が継続的に児童館に足を運ぶ機会となる取り組みを行なっている点を評価します。</li> <li>新入生歓迎会やコミセンまつりでは、児童等に対して準備の手伝いを募集するなど、利用者自身が主体的に行事に参加できる環境づくりを行っている点を評価します。</li> <li>七夕の集いのヴァイオリン・二胡演奏や夏休みイベントのミニスポーツゲームなど趣向を凝らした企画を定期的に実施している点を評価します。</li> <li>自主事業の企画内容や成果については、児童館指導員連絡会等を通じて積極的に他館へ情報発信することを望みます。また、他の児童館の人気イベントの事例を参考にしながら、児童により多くの体験の機会を与えられるような、企画の広がりを期待します。</li> </ul>
<p>評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日常の清掃が適切に行なわれる等、施設を維持するための取り組みが見られます。</li> </ul>
<p>評価の視点4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。</li> <li>指定管理会計の収支決算は適切に処理されています。</li> </ul>